

2026 年度 編入学試験 問題・解答冊子

文学部 フランス語フランス文学科

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題・解答冊子を開かないこと。
2. 試験開始の合図があったら、この問題・解答冊子の所定の欄に受験番号と氏名を記入してから問題にとりかかること。
3. 解答はすべてこの問題・解答冊子の所定の欄に記入すること。
4. 問題は【Ⅰ】から【Ⅲ】まで3問ある。
5. 試験時間は、9時から10時までである。

受験番号 _____

氏 名 _____

【I】 次の①～⑤の（ ） 内に入る最も適切な語を選んで記号で答えなさい。

① Ce () se passe est très grave.

ア que

イ où

ウ dont

エ qui

①	
---	--

② Il faut que je () tout de suite.

ア parte

イ pars

ウ partirais

エ partais

②	
---	--

③ Sophie a montré () de courage que sa rivale.

ア aussi

イ beaucoup

ウ autant

エ mieux

③	
---	--

④ () votre aide, je n'aurais pas pu réussir à l'examen.

ア À

イ Par

ウ Sans

エ Pour

④	
---	--

⑤ Marie téléphone souvent à ses parents ? — Oui, elle () téléphone tous les dimanches.

ア leur

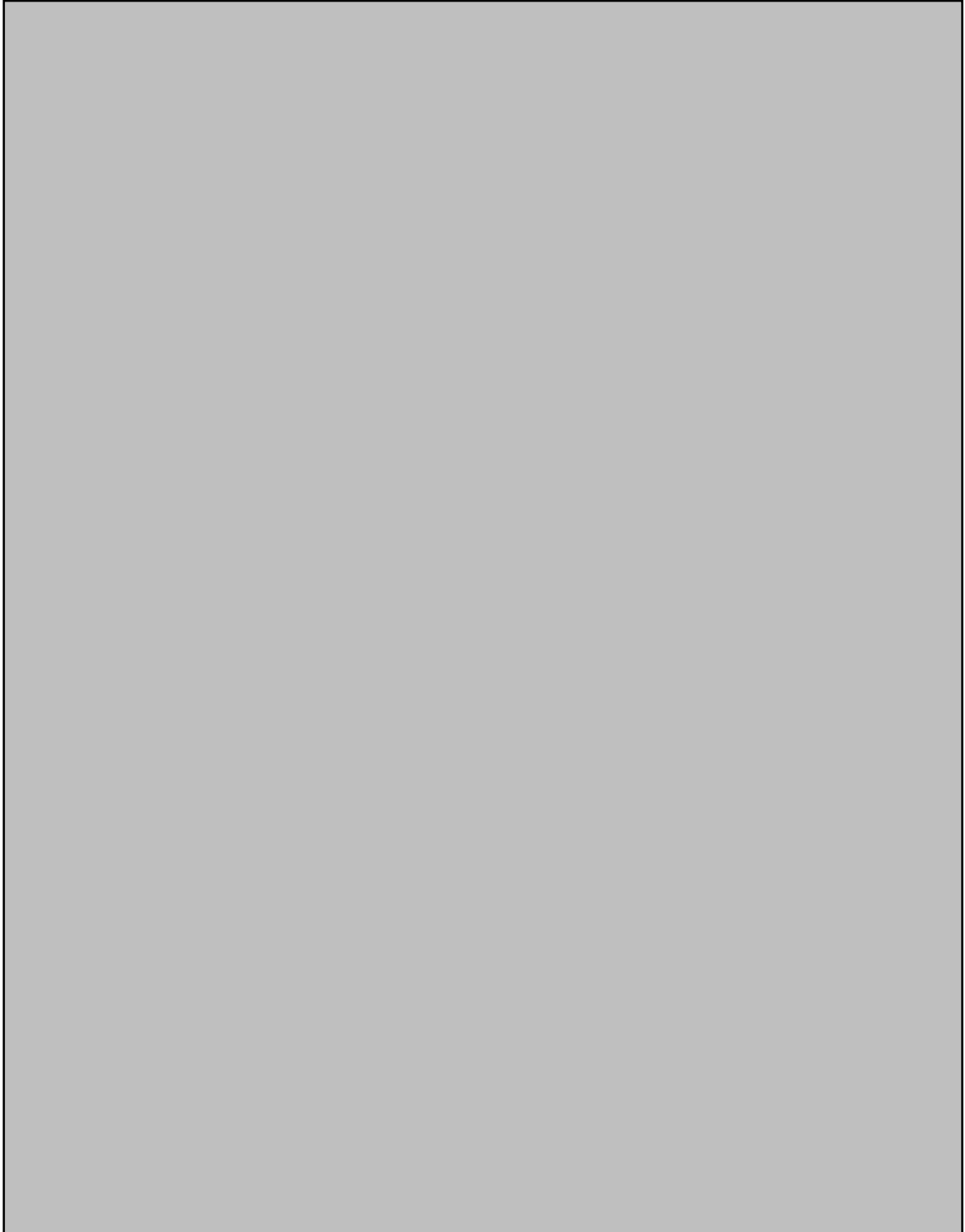
イ y

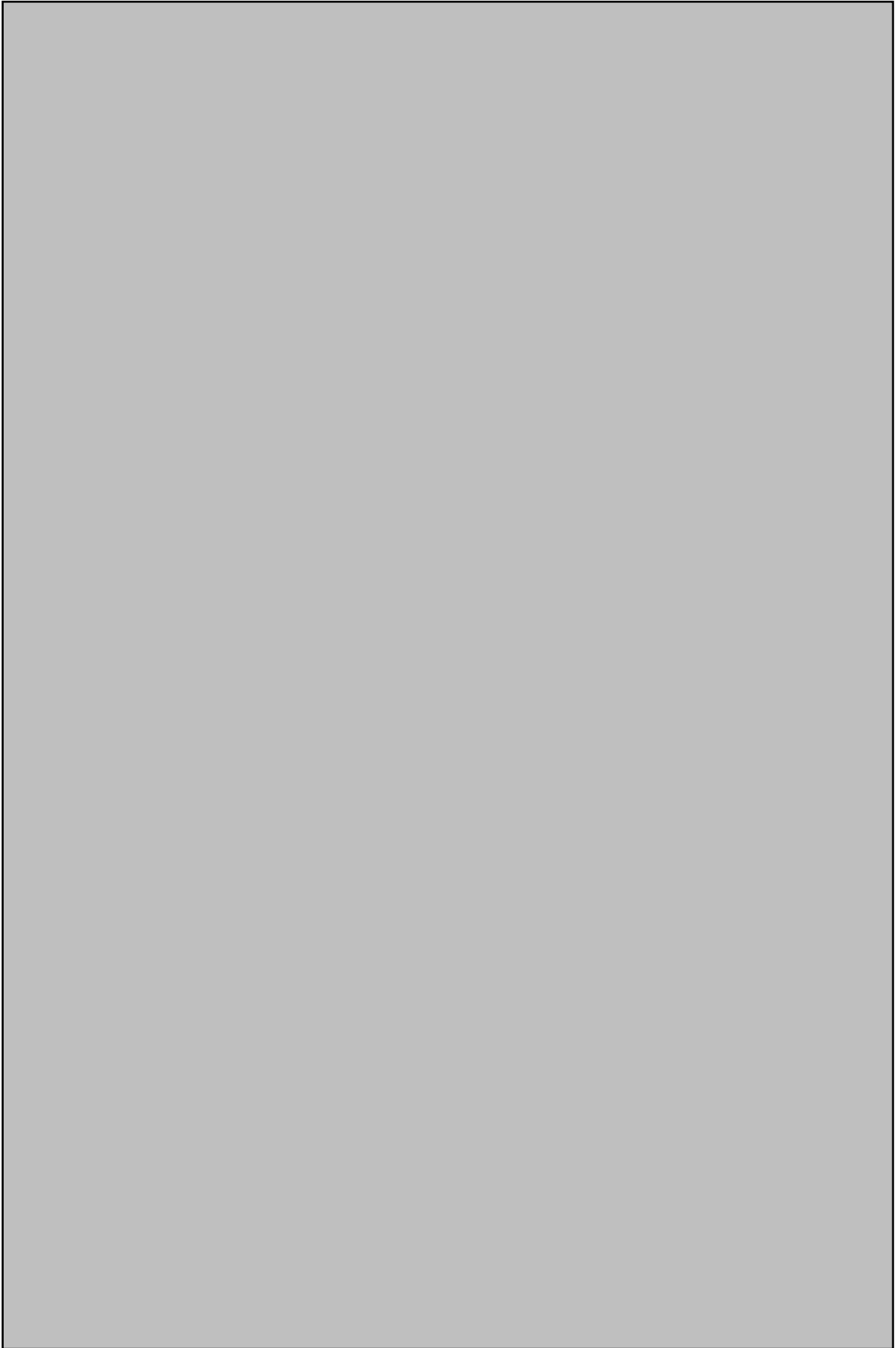
ウ en

エ les

⑤	
---	--

【Ⅱ】次の文章は、フランスの中学校への制服の導入について中学生レポーターにインタビューしている記事です。これを読んで問1～問6に答えなさい。





問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

問4 下線部(4)について、Paul はなぜそう思うのか日本語で説明しなさい。

問5 次の（ア）～（オ）について、本文の内容に合致するものには○を、合致しないものには×をつけなさい。

- （ア）フランスでは 2024 年度からすべての中学で制服が導入される。
- （イ）制服を導入する学校はそれぞれ独自の制服を決めることができる。
- （ウ）制服では靴も指定されるがコートは自由である。
- （エ）Julia、Léopoldine、Anna は制服の導入に賛成である。
- （オ）Emma は毎日制服を着ることには反対である。

	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
問5					

問6 二重下線部（a）～（d）の動詞について、その原形（不定法）を書きなさい。

- （a）.....
- （b）.....
- （c）.....
- （d）.....

【Ⅲ】 次の①から④の文をフランス語に訳しなさい。

① 母が私に買ってくれたドレスは 500 ユーロ以上した。

② きのう Claire に会ったら彼女は 3 日前にパリに戻ったところだと言っていました。

③ スマートフォンを見ながら歩くのは危険なので止めましょう。

④ 夏休みに何か特別なことをした？ —— 北海道を自転車で一周したんだ！
